

チャイルズエンジェル様の寄付により、アメリカサンディエゴ動物園の研修へ3名が派遣されました。今回は、生駒獣医師の訪問記をお送りします。

## サンディエゴ動物園研修を終えて 主査/生駒 忍



オランウータンと記念撮影

チャイルズエンジェルの皆様のご厚意で、山口元園長、飼育員の山口さんとその奥様、私の4人でサンディエゴ動物園に研修に行ってきました。3人の研修期間は1週間でしたが、私は3週間。

山口さんの奥様は通訳として同行して下さったこともあり、残す2週間私一人でどうなることやと不安な気持ちでした。ですがサンディエゴ動物園のスタッフの皆様がとても親切で、私の拙い英語も辛抱強く聞いてくださるので、次第に不安な気持ちはなくなりました。

研修内容には通常作業だけでなく、たまにしか行われな作業なども盛り込まれていました。例えば、キリンの検疫やコアラの出産確認、タスマニアデビルの駆虫剤の定期投与、サファリパークでのガゼルの捕獲作業(失敗しましたが…)

特に圧巻だったのが、ニュージーランドから来たミラという名のゾウの、群れへの初導入でした。ミラが他のゾウと微妙な距離を取りながら所在なさげにいるところへ、1頭のゾウが攻撃を仕掛けに行きました。その瞬間、怯えたミラは全速力で走り出しました。最長老のシャバの目前を駆け抜けて行き、シャバがもしや攻撃するか、とドキドキしながら見守っていましたが、シャバは悠然としてやり過ごしていました。

その日はそれで終了。また日を追って少しずつ同居させていくということでした。それにし



キリンの採血実習



コアラの出産確認



広いゾウの放飼場